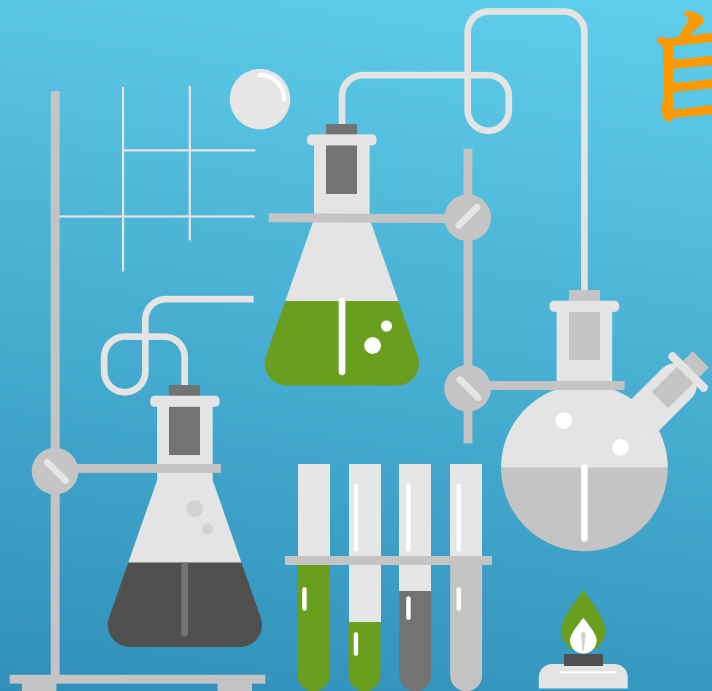


自然科学部化学班



部の紹介

化学班では、身近な疑問を化学で解決すべく、日常に溢れる化学に疑問をもつこと、それを実験的に理解することを目的に、限られた予算内で実験方法を工夫し、考察するまでを大切に活動しています。

最近の研究テーマ

・高吸水性ポリマーの性質に関する研究

おむつなどに使われる高吸水性ポリマーの吸水の仕組みを解明し、その性質を利用した溶液中の陽イオンの検出、水溶液の硬度の測定、アルカリイオンの回収などに取り組んでいます。

・ストームグラスの仕組みについての研究

ストームグラスは、過去には天気を予測できる装置として利用されていました。その予測できる仕組みについて調べています。

・低融点合金の性質に関する研究

2種類以上の金属からなる合金に、常温で液体で存在するものがあります。その特性について調べています。

部員数

1年生	2年生	3年生
10人	12人	10人

活動日

平日	月・火・木・金 2時間
休日	必要に応じて実施

過去の主な成績

- 日本化学会東海支部研究発表交流会 優秀賞（東海5県1位相当）令和7年他
- 日本化学会関東支部化学クラブ研究発表会 招待発表 令和5年他
- 高校化学グランドコンテスト 読売新聞社賞（全国4位相当）令和元年 金賞 令和7年
- International Science Youth Forum @ Singapore 出場 令和元年
- 県高等学校総合文化祭 自然科学部門 最優秀賞 令和5年
化学分野優秀賞 令和6年他
- 全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 出場 令和7年他
- 高校生による環境安全とリスクに関する自主研究 優秀賞 令和3年他
- 県児童生徒科学作品展 最優秀賞 令和6年他
- 日本学生科学賞 化学部門 入選1等（部門別全国2位相当）令和4年 入選2等 令和6年
- 全国高校生科学技術チャレンジ 入選 令和5年他
- 化学グランプリ（個人参加）最優秀賞 令和2年 銀賞 令和6年他

主な進学実績（浪人後を含む）

国公立大学

東京大学 北海道大学 東北大学 福井大学医学部
名古屋市立大学医学部 奈良県立医科大学 岐阜薬科大学

私立大学

同志社大学 立命館大学 産業医科大学